



# はくび通信

Year 2017 年  
Season 冬号  
No. 25



## お釈迦様のお悟り

### ■お悟りまでの道のり

お釈迦様は今から2500年前にネパール・ルンビニの花園でお生まれになり、ゴータマ・シッダールタと名づけられました。シャカ族の王子として何不自由なく育ち、結婚し子にも恵まれましたが、人間が生きる上で逃れることの出来ない「生まれる・老いる・病む・死ぬ」という根本的な苦に悩み、王子の地位や妻子を捨て、29才の時に出家しました。

出家生活を始めたシッダールタは、人生苦の真理を悟り、苦の原因を解決する為の修行に入りました。

まず始めに当時有名だった2人※の仙人に弟子入りをし、仙人の教えの元で修行を行いました。しかし、達するには何十年もかかると思われた仙人の悟りの境地にシッダールタはすぐに達してしまい、さらにその境地では人生苦の真理を悟ることは出来ないと気付き、仙人の元を去り新たな修行の旅に出ました。



その後、シッダールタは数年の間、時には生死の境を行き来する程の厳しい修行を行う「苦行」を始めましたが、悟りを得ることは出来ませんでした。ある日シッダールタは、苦行の中で最も過酷といわれる断食の最中に「苦行を行う事だけでは悟りを得ることは出来ない」と気付き、苦行を終えました。その後、下山したシッダールタは、衰弱のため河のほとりで動けなくなりましたが、近くの村に住んでいたスジャータという名の女性に助けられました。

スジャータから乳粥の施しを受け心身ともに回復したシッダールタは、菩提樹の下で坐禅を組み瞑想を続けた後、ついにお悟りを開き、お釈迦様（ブッダ＝目覚めた人）となりました。

※3人説など諸説あります

### ■お悟りの日

「成道会（じょうどうえ）」

お釈迦様が悟りを開かれたのは12月8日で、その日には悟りを開かれたことをお祝いする「成道会」という法要が行われます。成道会は、「降誕会」（ごうたんえ：お釈迦様の生まれた日（花祭り））、「涅槃会」（ねはんえ：お釈迦様の亡くなった日）と共に三仏会（さんぶつえ）といわれ、仏教でとても重要な日とされておこなわれます。



スジャータまつり

万松寺では、お釈迦様がお悟りを開かれた日を祝し毎年12月初旬に「スジャータまつり」を開催しています。

「スジャータまつり」では、苦行で衰弱したお釈迦様に乳粥の施しを行い救ったスジャータを称え、毎年サリリーを身に纏った十数名のスジャータ姫が山車とともに大須商店街をパレードします。パレードの終点となる万松寺では法要が行われ、その後スジャータ姫が乳粥の代わりに牛乳を皆様に振る舞います。牛乳を飲み終えたコップは、皆様のお名前・願いを記入してお納めいただきます。お納めいただいたコップは万松寺でご祈祷し、仏様に願い事をお届けします。

また、当日の午前には大人の寺子屋「ブツダに学ぶ幸せな生き方」を開催し、住職がお釈迦様（ブツダ）の教えをもとに、人生を幸せに生きるヒントをお話しします。

この様に「スジャータまつり」はお釈迦様の悟りや教えに、楽しみながら触れていただく行事です。参加無料となっておりますので、皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。



これからの行事予定

**12/3 (日)**  
スジャータまつり  
10時半～15時15分  
お釈迦様のお悟りの日をお祝いします。

**12/16 (土)**  
秋葉山大祭  
18時～  
秋葉さんしゃくばうたいこんげん秋葉三尺坊大権現のご真前にて火防守護などの祈願を行います。

**12/31 (日)**  
除夜法会  
22時～  
※除夜の鐘をつき、年越しそばなどをお召し上がりいただいた後、旧年の煩惱をはらい、新しい年を迎えます。  
※万松寺の除夜法会は一般的な除夜の鐘（旧年に一〇七つ、新年に一つ鳴鐘）とは違い新年から打ち始めます。  
参加費 一万円（おせちなし 五千円）

**1/1 (月) 2 (火)**  
初詣開運大般若会  
10時～16時  
新しい年の始まりに、身代不動明王・白雪吒枳尼真天のご真前にて開運祈禱を行います。

**1/2 (火) 3 (水)**  
正月法要  
大般若 一万円  
祈禱 五千円  
祈願 二千円

**1/5 (金)**  
初稲荷大祭  
11時～14時  
仕事始めに、白雪吒枳尼真天のご真前にて、商売繁盛、事業繁栄、五穀豊穡などの開運祈禱を行います。  
大般若 一万円  
祈禱 五千円

**2/3 (土)**  
節分会★星祭  
12時～17時  
年の変わり目に、厄払い祈禱、厄除け豆まきを行います。星祭では本命星、当年星をご供養します。  
祈禱 三千円（餅つき 四千円）



※行事予定は変更される場合があります。詳しくは万松寺までお問い合わせください。

**身代不動明王縁日**  
毎月28日開催  
●身代わり餅つき18時～  
祈禱・供養 随時受付  
行事・祈禱・供養への  
お問合せ・お申込みは  
祈禱受処または  
052-1262-10735  
(年中無休 9時～20時)にて承ります。

万松寺の仏様

十一面観世音菩薩

十一面観世音菩薩は、本来の顔以外に11の顔を頭部にもつ観世音菩薩の化身身です。

梵名は「エーカーダシャムクハ (ekadasamukha)」といい、意味はそのまま「11の顔を持つ者」となります。

11の頭部面のうち最も高い場所にある顔は「仏面（ぶつめん）」といい、教えを説く仏の顔を表しています。また前面にある3つの顔は「菩薩面（ぼさつめん）」といい、人々への慈悲を示し善良な衆生に業を施しています。左側にある3つの顔は「瞋怒面（しんぬめん）」といい、悪行に対する怒



▲万松寺の十一面観世音菩薩

11の顔で全方位を見守り、衆生六道に生きる全てのものを救う観音様

りを表し邪悪な衆生を戒めています。右側にある3つの顔は「狗牙上出面（くげじょうしゅつめん）」といい、清らかな行いをする衆生を見て牙をむき出して喜んでいます。そして、うしろの顔は「大笑面（たいししょうめん）」といい、悪にまみれた衆生を笑い飛ばし改心を促しています。

この様に十一面観世音菩薩は多彩な表情をもつ11の顔で全方位を見守りながら満遍なく衆生の声を聞き、救済します。

十一面観世音菩薩は、厄除けや身体健全などの御利益「十種の勝利」と死後も地獄に落ちずに極楽

浄土に行ける「四種の果報」があるとされ、千手観世音菩薩と並び人気が高い観音様です。

じゅういちめん  
かんぜおんぼさつ

**十種の勝利**  
一、病気をしない  
二、全ての如来に受け入れられて護られる  
三、お金や食料に不自由しない  
四、敵から害を受けない  
五、人々に慕われる  
六、害虫に刺されない  
七、凶器による害を受けない  
八、火災に遭わない  
九、水難に遭わない  
十、不慮の事故で命を落とさない

**四種の果報**  
一、臨終時に仏に会える  
二、地獄に落ちない  
三、早死にしない  
四、今生のあとに極楽浄土に生まれ変わる

ちなみに、菩薩に性別は存在しませんが、十一面観世音菩薩は女性的な体格をしている像が多いことが特徴のひとつです。

また、一般的な十一面観世音菩薩は立像ですが、万松寺の御本尊である十一面観世音菩薩は坐像であることが大きな特徴です。

**国税OBが、相続税対策を提案！**  
プロ中のプロ達が、あなたのお悩みを解消します！  
**名古屋相続税相談所**  
TEL 052-759-5130  
FAX 052-759-5131  
名古屋市千種区池下1丁目4-15川辺318ビル6A  
運営会社 株式会社 PLUS-A 受付 税理士法人フォルス

これからの人生についてお悩みなら、  
**司法書士 行政書士 いいぬま事務所**  
お客様のご自宅、会社へお伺い致します！  
◆遺言書作成、相続手続き  
◆贈与・売買による不動産の名義変更  
◆会社設立、役員変更、会社の解散  
土日も対応いたします  
TEL 052-848-9307  
詳細はホームページで  
敷居の低い法律事務所を目指しています！  
〒458-0044 名古屋市緑区池上台2-254-1池上館206号  
FAX 052-848-9308 HP <http://www.shi-gyo.com> 代表 飯沼 誠

現代の生活スタイルに合う新しい供養法  
手元供養専用ポット  
「チェルシーポット」  
全19色 ¥28,000～¥32,000  
お問い合わせ：090-5119-9148  
ライフ エンディング コンシェルジュ 木村

**ご実家の片付けやお部屋の整理でお困りではありませんか？**  
●遺品整理・生前整理などご自宅の整理  
●喪主の代行、入院費の支払い等の死後の事務一括代理  
●家屋の売却・解体・名義変更  
その他お部屋の整理に伴うことならなんでも対応！  
ご相談・見積りのご依頼は 遺品・生前整理専門 第八行政書士事務所  
名古屋市中熱田区六番 2-9-23-604  
TEL 052-653-3215 / FAX 052-653-3216  
☎0120-018-264

# 住職の小囃

## ■大須商店街と万松寺

大須商店街は、多くの老舗商店と共にアパレルショップやメイドカフェ、パソコンショップなどが立ち並び、老若男女がそれぞれに、買い物や食べ歩きなどを楽しむことができる、全国でも珍しい「こった煮の街」として有名です。また、周辺には万松寺や大須観音をはじめとする多くの寺社があり、土日や縁日開催日には多くの参拝客で賑わいをみせています。

万松寺が1540年に建立された場所は大須ではなく、現在の名古屋市中区丸の内2丁目から3丁目あたりでした。1610年に名古屋城を築城し、城下町を整備する際、徳川家康公の命により現在の地に移りました。大須には万松寺と同じく家康公の命により移された寺社が数多くあります。これは当時、徳川家と対立関係にあった豊臣(秀頼)方の軍勢が攻めて来た時に、名古屋城を守る支城となる様、名古屋城の南側に寺社が集められたとも言われています。

その後、万松寺は明治時代の廃仏毀釈(はいぶつきしゃ)などによって困窮しましたが、寺領を民間に開放することでお寺の維持に努めました。このことにより、寺町であったこの地には、徐々に商店や劇場、さらに映画館が出来始め、一時期は30店舗を越える劇場や映画館が立ち並びました。もともと大須観音の西側にあった歓楽街が、東へ延びて来たものとも言われており、現在でいう大型複合施設やショッピングセンターを、街全体で形成していたといえます。その後、映画の斜陽によって徐々に寂れていくと、新たに電気街として生まれ変わり、大型電気店の進出で電気街が衰退すると、若者が集るファッションの街へと姿を変え、現在では老若男女を楽しませる魅力的な商店街として親しまれています。



# 万松寺歴史秘話

## ■織田信長と万松寺

織田家の菩提寺として織田信長の父、織田信秀によって建立された万松寺は、信長との関係も深く、数々の逸話が残されています。

その中でも有名なのは「抹香事件」です。

天文二十年(1549年)、信秀は流行病によって四十二歳で亡くなり、万松寺で葬儀が執り行われました。葬儀は700名もの人々が参列し、300名を超える僧侶の読経の中で厳粛に行われていたが、そこに喪主である信長の姿はありませんでした。

葬儀も半ばを過ぎた頃に、ようやく信長が現れました。しかしその姿は、髪は茶筌巻き、腰には荒縄の帯と長束の太刀を下げた、葬儀の席に全くふさわしくない格好でした。

そして信長はいきなり抹香を手づかみにすると信秀の位牌に投げつけ、そのまま立ち去ってしまいました。

この葬儀での振る舞いが信長は「うつけ者」であるという噂を世に広く知らしめたといわれています。

葬儀における粗暴な行動について、信長の真意は明らかではありませんが、家督を争っていた



▲抹香を投げる姿(タレント: 恵俊さん)

た弟の信行陣営や敵対する隣国大名などに信長は「うつけ者」と信じ込ませて油断させるための計算された行動であったという説があります。

現にその後、信長は家中の混乱を収め、隣国の斉藤家(美濃)や今川家(駿河)を知略によって攻略し、天下布武への道を歩み始めました。

万松寺では、信長が信秀の位牌に抹香を投げつける場面を本堂外壁の「からくり人形」で再現しています。

からくり人形「信長」上演時間  
10時、12時、14時、16時、18時  
※天候により中止となる場合があります。



## 僧侶が教える

### ■「坐禅」のススメ

# 仏教の豆知識

「坐禅」は姿勢を正して坐り、半眼で静かにゆっくりとした呼吸で精神統一を行う、禅宗の基本的な修行法です。

坐禅中は雑念が起ころうとしても、生ずるにまかせ、滅するにまかせて一切とりあわず、ひたすら自己を見つめるといふ信念で坐り続け「無我の境地」を目指します。

すなわち坐禅とは、自身の悩みや疑問から逃げず、己自身に對峙する精神修行の一つです。

坐禅は、6世紀前半にインドから中国へ布教に來た菩提達磨(ぼだいだるま)大師が「仏教の教えの根源は、ただひたすらに坐禅を組んで悟りを得るものである」と中国に伝え、禅宗として発展しました。日本には12世紀後半(鎌倉時代)に留学僧の道元と栄西によって伝えられ、いくつかの宗派に分かれながら独自の発展を遂げて現在にいたっています。

また「坐禅」は精神修行だけでなく、高齢化社会/ストレス社会を生きる私たちの精神や体調の安定に多大な効果をもたらすことは御存知でしょうか?

坐禅を組むことで精神が安定すると言われてます。精神が安定することで、脳内から心と体のバランスを整えるセロトニンと

いう物質が分泌され、副交感神経が活性化します。それが、集中力や記憶力、免疫力向上に影響を及ぼすことが医学的にも確認されています。

## 坐禅で期待される 身体改善効果

- 一、精神の安定  
ストレス解消
- 二、集中力の向上  
勉強や仕事の効率向上
- 三、記憶力の向上  
勉強や仕事の能力向上  
ぼけ防止
- 四、免疫力の向上  
体調改善、健康維持
- 五、姿勢矯正  
姿勢の矯正、腰痛防止



万松寺の

## 坐禅会 開催概要

### 開催日時

毎週日曜日  
9時~10時

受付 8時半より

※行事開催日を除く  
(12/31はお休みです)

会場 万松寺 白龍館4F

講師 万松寺僧侶

定員 10名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費 500円/回

参加資格 小学生以上

お申し込み・お問合わせ

電話

052-262-0735  
受付時間 9時~20時

WEB

万松寺仏教 検索

※「坐禅会」の開催日は変更される場合があります。  
※万松寺では「坐禅会」のほかに「写経会」「写仏会」「仏教勉強会」なども定期的に開催しています。

詳しくは  
万松寺ホームページ  
仏教勉強会  
をご覧ください。

## 相続に関する不安を 「人を想う」幸せな時間へ

- 相続登記
- 任意後見
- 死後事務委任
- 法定後見



司法書士法人 行政書士法人コスモ  
名古屋市中村区名駅四丁目13番7号 西柳パークビル4階

☎ 052-526-6557  
✉ info@cos-mo.jp

整理・片付けお手伝いします

捨ててしまう前に相談してみませんか?

# 古いもの買います

東海全域に対応いたします



買取専用フリーダイヤル

古いもの担当の  
遠隔までご連絡ください

古美術

☎ 0120-73-1022

三川屋  
MIKAWAYA

## メモリアルアートの大野屋

# 墓地・墓石 お墓の移転 お墓じまい

お墓のことって、  
わからないことがいっぱい...

納得のいくお墓の建て方を  
ご案内いたします。

名古屋営業所  
☎ 0120-44-1888  
〒470-0316  
愛知県豊田市千鳥町梨木258  
〔営業時間〕 9:00~17:00 〔定休日〕 水曜日

星が丘お墓の相談センター  
☎ 0120-04-0874  
〒464-0808  
名古屋市千種区星が丘山手501  
〔営業時間〕 9:00~17:00 〔定休日〕 水曜日

## 相続と遺言の相談窓口

# 酒井司法書士事務所

- 相続で揉めない様にいまから準備したい方
- 介護・認知症になったときのことが心配な方
- 相続手続でお困りの方



代表司法書士 酒井太輔

ご相談・お問い合わせ [9:00~19:00]

TEL: 052-602-5551  
名古屋市中村区堀田通8丁目23番地2 藤高ビル3階

相続  
専門

出張  
相談可

土日  
相談可

# 万松寺日記

## お盆行事

お経を上げて、ご仏前に手を合わせることはご先祖様への何よりの供養です。  
本年も万松寺ではお盆期間中、たくさんの方がご先祖様の供養に訪れました。

8月4日～6日 お盆法要



8月12日 迎え火



8月15日 送り火



8月24日 大施食会



## 夏休み企画 親子で坐禅体験

8月27日(日)に万松寺本堂2階にて「親子で坐禅体験」を開催しました。小学生低学年、中学生のお子様を中心に、多くのご家族様に参加いただきました。しんと静まった厳肅な雰囲気の中で、小さなお子様も集中して坐禅に取り組んでいました。



## 七夕祈禱会

8月28日(月)に万松寺本堂にて七夕祈禱会が行われました。時期はずれ?と思われるがちですが、万松寺では旧暦の日程で七夕祈禱会を開催しています。6月下旬から約2ヶ月の間に奉納頂いた、たくさんの方の短冊の願い事が叶うように本尊のご真前にてご祈禱を行いました。



## 秋彼岸法要

9月24日(日)・25日(月)の二日間、白龍ホールで万松寺納骨堂の「秋彼岸合同法要」を執り行い、多くの参列者様の前で懇ろに供養させていただきました。



## 秋期不動明王大祭

9月28日(木)に身代不動明王のご真前にて、災難消除、病氣平癒、無病息災、身体健全、交通安全、家内安全などのご祈禱を行いました。



## 大須商店街

大須案内人 田邊靖彦さん



背中に黄色いのぼりを立て、法被に置き手ぬぐいの格好で大須商店街を歩いている人達。大須にしばしば遊びに来る人なら一度は目にすることがあると思います。彼らは大須案内人という大須商店街のガイドボランティアです。「城や文化財にはガイドボランティアがよく居ますが、商店街に居ることは全国的に珍しいのです。」そう語るのは大須案内人の田邊靖彦(たなべやすひこ)さん。田邊さんは大須案内人の立ち上げ当初から在籍されているベテランガイドです。

大須案内人は、2010年に大きな招き猫でおなじみの大須ふれあい広場が竣工された時に、大須の観光を盛り上げようと発足されました。発足7年目となる現在は17名もの案内人が在籍しています。

この夏から、英語や中国語を話せる案内人も加わり、年々増加している外国人旅行者の案内にも対応できる様になったそうです。



大須案内人

大須案内人は、土日の午後1時～午後4時半までふれあい広場を中心に活動し、商店街に訪れる人々のさまざまな質問に答えます。一番多い質問は飲食店の道案内。「午前中にテレビで大須の飲食店が紹介されると、午後には紹介された店舗の質問が殺到します。そのため大須に関するメディア情報を案内人同士で常に共有して対応できるようにしています。」と大須案内人は話してくれました。

また、田邊さんによると大須案内のポイントはどうひとつ、「多くの買い物客でごった返す商店街では、歩くスピードに心がけています。普通よりもゆっくり歩くことで、お客様が声をかけやすくなります。」とのこと。

地域の観光を支える大須案内人の「おもてなし」は、こうした細やかな気配りと温かな思いやりで成り立っているのです。



## 万松寺の御朱印



▲御朱印帳のバリエーションも豊かです(1000円～1500円)



▲御朱印6種(朱印料 各300円)

万松寺の御朱印は全部で6種類あります。

御本尊の「十一面観世音菩薩」や「身代不動明王」「白雪吒枳尼真天」「白雪観音」の御朱印があるのは皆様ご存知かと思ひます。

その他にも、境内におまつりしている「御深井観音」「重観地蔵」の御朱印、そして織田家と尾張徳川家の菩提所である万松寺ならではの「菩提所」の御朱印もございます。

「菩提所」の御朱印は織田家と徳川家の家紋が両方印される珍しい御朱印としてSNSなどで話題を集めています。

これらの御朱印はお参りされた後に、祈禱受処で僧侶にお申し付けください。

おいしいうなぎをお得にご提供します

# うなぎ 大松

052-259-7668

ランチメニュー 850円

愛知県名古屋市中区大須 3-30-93 メガタウン 1F

※日・祝を除く

明治42年創業 コーヒーに関する事なら何でもご相談ください!



世界からグレードの高い豆だけを豊富に品揃え。創業100年を越える信頼を頂いています。

地下鉄「上前津駅」9番か12番出口より徒歩3分



株式会社 松屋コーヒー本店 CAFE LE PIN  
H.P. <http://www.matsuya-coffee.com>

〒460-0011 名古屋市中区大須3-30-59 OSU301ビル 1F  
TEL 052 (251) 1601

相続・贈与について、どこに相談すればいいか困っていらっしやいませんか?



相談無料

保険ライコでは、お客様それぞれの状況をお聞きした上で、税理士・司法書士の方と連携し、最適なお提案を致します。

ご予約はこちら 0120-939-460



名古屋市内5店舗(吹上・黒川・植田・守山・いりなか)  
※ご希望により訪問も対応致します

相続や終活のことなど、なんでもご相談ください。

## 行政書士オフィス真美

特定行政書士/相続診断士 佐藤 真美

TEL 052-717-9313 携帯 080-5154-3985 FAX 052-770-1228  
〒461-0034 名古屋市中区豊前町 2-38-2-1001

四七〇年の歴史と伝統

織田家・尾張徳川家ゆかりの寺院が管理する

# 万松寺納骨堂

由緒ある  
寺院による  
安心の永代供養

天候に関わらず  
お参りができる  
快適な屋内施設

地下鉄「上前津駅」  
徒歩3分の  
便利な立地



織田信秀公木像  
万松寺蔵

## 多様化するお墓のニーズにお応えする「選べる納骨堂」

### 天聚閣

～てんしゅかく～

鳳凰が舞い、光溢れる天空のような空間

### 瑞雲閣

～ずいうんかく～

ご好評につき  
完売いたしました

### 水晶殿

～すいしょうでん～

水晶の輝きに包まれた、幻想的な納骨堂

### 白龍館 彩蓮

～さいれん～

「お墓参り」にこだわった蓮池に浮かぶ室内墓

### 逢恩閣

～ほうおんかく～

### 待望の 新区画完成

和の伝統をコンセプトにした温もりを感じる空間

## 万松寺納骨堂

〒460-0011 名古屋市中区大須3丁目 29-12

フリーダイヤル

イコーナ

クヨーニ

# 0120-157-942

ご見学・ご相談随時承ります

万松寺

検索

仏壇・寺院仏具・墓石の専門会社だからこそ「伝統工法」と「先進技術」でお客様のお悩みに答えます。

お墓のことで  
お困りのこと

優れた対応力で  
離壇トラブルも安心！  
お墓の様々なお悩みやご相談に応じます。  
お墓が劣化や風化で傷んでしまっている。  
新規建立を検討している。  
古くなったお墓をどうにかしたい。  
墓じまいをしたいが手続きがわからない。



### 施工実績 2000 件以上

大切なお仏壇や仏具をきれいな姿へ。  
法要までにお仏壇をきれいにしたい。  
漆や金箔の剥がれを直したい。  
お仏壇の処分を依頼したい。  
お仏壇を傷つけることなく移動させたい。



仏壇のことで  
お困りのこと



お問い合わせ・お見積り  
受付時間 9:00～18:00



# 0120-480-048

仏壇・仏具・寺院仏具の洗浄・修理・墓石に関する業務全般 【本社】愛知県小牧市小牧原1丁目329番地 TEL:0568-27-8750 FAX:0568-27-8751

菩提樹 仏壇

<http://bodaiju-web.jp>

検索

車載ラジオ  
ガッツナイターでCM放送中

発行：万松寺 〒460-0011 名古屋市中区大須3-29-12 ☎ 052-262-0735 WEB ページ <http://www.banshoji.or.jp/>